

平成28年1月8日

技術士を目指し、共に迷い、共に歩み、報われる努力!

第11期PE道場受講者の募集

技術者の技術力向上を目的に、PE (Professional Engineer 技術士) 道場を平成18年度から実施し、その結果として、PE道場から28名の技術士を輩出(27年度第10期では、筆記合格者2名)することができました。この受験講座は、技術士第二次試験の合格を本気で目指す技術者(建設会社、コンサルタント、公務員、年齢等は問いません)を支援するために開講します。

<試験制度の概要>

- ①必須科目、20問から15問選択の択一問題
- ②選択科目(専門試験)
 - ・専門知識と応用能力 600字*4枚(知識:1枚*2題、応用:2枚*1題) 2時間
 - ・課題解決能力 600字*3枚(3枚*1題):2時間
- ③技術的体験論文の廃止、受験申込書に記述
- ④口頭試験(20分程度)

記

主催: NPO 法人技術交流フォーラム

資格: 技術士第二次試験受験資格を有するもの
(一次試験合格者で資格要件に該当する実務経験を有する者)

内容: 当面「総合技術監理部門を除く技術部門(主に建設部門、上下水道部門)」を対象とし、以下の項目を実施。

- ◆オリエンテーション、経歴書の書き方、国土交通白書の見方(択一对策)
- ◆論文の書き方の基本、択一对策、選択科目対策(論文作成とグループ討議)

実施予定日は、3月~6月の合計4回で、受講者が決まり次第、2月にオリエンテーションを実施し、7月に模擬試験を行います。論文添削指導は、月1回のグループ討議の他に、担当講師や受講生間とのメールなどにより、講師と受講生が納得のいくまで繰り返し実施する方法です。

※別紙「PE道場タイムスケジュール予定表(案)」を参照して下さい。

指導者: 技術士保有者から募集。指導方針についての協議等を実施。

勉強日：第2土曜日昼間（10時～16時）を想定しております。4月は講演会を予定しております。詳細は、PE道場タイムスケジュール予定表（案）をもとにオリエンテーション時に説明いたします。

場 所：オリエンテーション時に決定。

受講費：5万円（NPO 法人技術交流フォーラム会員及び賛助会員：3万円）

応 募：希望者は1月29日(金)17時までにメール連絡して下さい。必要書類を返信します。

連絡先：研修委員長 福岡 仁（朝日テクノ㈱、佐賀市大和町大字梅野280番地）

メール：fukuoka@asahi-tc.jp ,Tel 0952-37-9300、Fax 0952-37-9301

開設日：2月にオリエンテーションを実施予定(申込者に日時、場所その他を連絡)。

PE道場タイムスケジュール予定表（案）

| 二次試験スケジュール | PE道場スケジュール予定 |
|------------|---|
| 2月 | 第1回オリエンテーションの実施 ・受講に当たっての心構え ・各人の勉強方法とモチベーション維持 ・講師との経歴について議論 ・経歴書の書き方（1） etc. |
| 3月 | 第2回（3/12） 経歴書の書き方（2）・内容討議 文章の作法（わかりやすい文章） 選択過去問の傾向分析と勉強法確認 |
| 4月 | ○鳥居直也（APEC）氏受験講習会 第3回（4/16） 国土交通白書の見方（択一对策） 論文の書き方（文章作法の基本原則） 選択論文（専門知識と応用能力） 受験申込書内容・論文グループ討議 |
| 5月 | 第4回（5/14） 選択論文（論文作成とグループ討議） |
| 6月 | 第5回（6/11） 論理的な答案の作成 選択論文の添削を踏まえた指導 |
| 7月 | 7月第3週（予定） 筆記試験 第6回（7/9） 模擬試験（本番と同じ時間割） |
| 8月 | |
| 9月 | |
| 10月 | 口頭試験対策に関するアドバイス |
| 11月 | 筆記試験合格者に対する模擬面接を実施。 |
| 12月 | 筆記試験合格者口頭試験 ↓ |
| 1月 | |

※内容については、予定で変更の可能性有り。受講生のレベルも考慮します。

※添削指導は、PE道場開始と同時に随時実施。

※受講者は筆記試験の結果を報告して頂きます。また、二次試験合格者の方には合格体験記を提出して頂きます。